# しが

滋賀県信用組合

中小企業

2025.

**2**<sub>月号</sub>N0.683

米原市: 伊吹山

#### 県内先進組合事例

- ▶滋賀県信用組合
- ▶滋賀県電化工業協同組合

▶龍谷大学 産学連携事業

#### 中央会つうしん

- ▶令和7年度 主要な助成事業のご案内
- ▶しが中小企業女性中央会 新春セミナー
- ▶外国人技能実習制度適正化講習会 第2回
- ▶特定地域づくり事業協同組合制度の紹介

#### 青年たちの絆

▶滋賀県醤油工業協同組合 青年部

#### 滋賀県信用組合特集

▶滋賀県信用組合

#### 業界et cetera

- ▶彦根仏壇事業協同組合
- ▶滋賀県電器商業組合



# 県内先進組合事例

全国中小企業団体中央会が、毎年テーマを決め共同事業等 に先進的に取り組んでいる組合事例を調査しています。この 度、今年度に調査しました県内2組合の事例を紹介します。

#### キャッチ フレーズ

#### 産学連携推進による信用組合のブランドカ向上・人材確保

## 滋賀県信用組合

住	所	〒528-0021 滋賀県甲賀市水口町八光2番45号					
設	立	昭和26年12月	主な業種	県内において事業を行う小規模事業者			
組	合 員	23,926人	出 資 金	8,126,895千円			

#### 背景・目的

以前から青木和夫理事長が中心となって地域の大学との連携を模索していたところ、全国組織である全国信用協同組合連合会・一般社団法人全国信用組合の令和5年度事業計画として、信用組合のブランド力向上のため理事長自らによる大学講義登壇の取組を推進することとなった。若い人材の確保に向けた信用組合のイメージアップに加え、組合員の高齢化が進む中での若年層の組合員開拓を視野に組合の役割・事業の紹介を行った。

#### 取組の手法と内容

全国組織からの取組開始の通達直後、令和5年1月に 産学連携に力を入れている滋賀県中小企業団体中央会に 相談を行い、滋賀大学と龍谷大学の紹介を受け、4月に 大学を訪問して秋の講演を決定した。

11月には、まず彦根市・滋賀大学彦根キャンパスでオンライン授業を実施し、「地域社会における信用組合の役割」について青木和夫理事長が登壇。京都市・龍谷大学深草キャンパスでは講演に加え、組合が注力しているビジネスマッチング業務をゲーム方式で演習した。さまざまな業種のパネルを用意し、組み合わせによってどんなビジネスが生まれるかを考えるというもので、学生からは「レストラン」×「花屋」=「記念日のテーブルアレンジメントの提供」といったアイデアも飛び出した。

また龍谷大学では講演を経て、ゼミの企業研究の一環



滋賀大学でオンライン授業を行う様子

として、滋賀県信用組合の組合員企業の紹介を依頼された。年末の多忙な中ではあったが、複数の組合員企業に了解いただき、そのうち5社を学生が訪問。この1月には、企業研究成果発表会が開催され、学生から企業の状況分析と新事業提案が行われ、協力した組合員企業から講評を受けた。学生の斬新なアイデアに感心する声や「実現は厳しい」という辛口のコメントも上がったが、双方向のコミュニケーションを醸成することができ、さらには受講した学生から就活で組合へのエントリーがあり、成果に手ごたえが感じられた。

#### 成果とその要因

全国組織からの提供素材のほか、滋賀ならではの地域 特性を交えた講演が好評を得た。特に融資だけでなく売 上支援として販路開拓など伴走型支援を行っている点や、 組合員の相互扶助という観点からコロナ禍こそ支援体制を 強化し、訪問して相談を続けたことなど地域社会に貢献す る姿勢を紹介した。アンケートでも大きな反響が寄せられ、 大学側からの依頼によって次年度の事業継続も決定した。



龍谷大学での組合の講義登壇の様子

理事長による大学での講演活動を通して、組合の社会的な役割と地域への貢献を若い世代に伝え、組合組織のイメージアップ、人材の確保につなげる。



https://www.shigaken.shinkumi.jp/

#### キャッチ フレーズ

#### 組合員企業全社が「健康経営優良法人認定」申請による健康経営の推進

## 滋賀県電化工業協同組合

住	Ē	所	〒525-0033 滋賀県草津市下物町20番地1			
設	立 昭和46年9月		主な業種	電気機械器具製造業		
組	合」	員	9社	出資金	4,950千円	

#### 背景・目的

地方の中小企業、特に製造業で人材不足が大きな課題となる中、「健康経営」への取組は従業員の心身の健康増進のみならず、組織の活性化、採用の増加と離職率の低下に効果があると考えられる。しかし、組合員企業の間では健康経営に対する認知度が低く、申請を行った企業もゼロという現状であった。そこで、令和5年5月の総会において、全組合員企業による「健康経営優良法人2024」認定をめざすことを提案し可決された。

#### 取組の手法と内容

申請実績ゼロという実情を問題視した高田豊郎理事長がキーマンとなり、令和5年度の組合の事業方針として申請に取り組むこととなった。同氏が代表取締役を務める別の企業では前年度に申請し認定を受けており、その事例と併せて滋賀県中小企業団体中央会からの情報提供(オンライン研修動画「組合で健康経営に取り組みましょう」)を参考に、組合で取組を進めた。

5月のキックオフから10月の申請受付開始まで短い準備期間ではあったが、事務局が中心となって6月に2回



健康経営に取り組みましょう!!

からサポートを受けた。

令和6年3月に組合員全企業が認定を受け、次年度も引き続き取組を行う予定である。また、今後は商工組合中央金庫のサービス提供のもと組織の幸せを可視化する「幸せデザインサーベイ」の導入も検討している。

申請作業を行う中で、従業員の心身の健康や生産性の向上、採用の増加、離職率の低下などに対する課題の洗い出しができたことに加え、顧客からも良い反応を得られている。また、従業員のストレスチェックについて、従業員50人未満は任意ではあるものの実施した組合員も出てきており、健康経営への意識が高まっている。

#### 成果とその要因

当初は大規模事業者の認定事例などを見て気後れし、 何から始めるべきか当惑する組合員も多かったが、まずは 「越えられるハードルを設定しましょう」という支援機関か

らのアドバイスを受け、各組合員企業の規模や事業の実情に則したテーマを設定したことで、行き詰っていた申請作業をスムーズに進めることができた。



生産性や企業価値を高めるために 健康経営に取組みましょう!!

・ 組合員全企業で「健康経営優良法人」認定。まずはメリットを周知して勉強会を開催し、「越えられるハードル」をテーマとすることで取組を円滑に推進した。

過去に紹介した組合事例について、下記ページにて掲載しています。800件以上の検索・閲覧ができる全国中央会の事例検索ページへのリンクも案内していますので、是非ご活用ください。

滋賀県中央会トップページ → 業界・組合の紹介 → 組合先進事例



#### 令和7年度 中央会の主要な助成事業のご案内

#### 個別案件相談指導事業

【事業内容】組合の「税務会計」「法律」など専門的課題への助言を求める費用の一部を助成します。

【支援回数】原則として1回

【補助率】2/3(組合負担1/3)

【補助対象経費】謝金、旅費等

【活用事例】組合と他団体との賃貸契約書の内容確認や各種制度改正に係る専門家(弁護士: 1 時間程度)相談。

#### 特定案件集中指導事業

【事業内容】組合の「事業運営上の課題」や「業界の抱える課題」に対する調査研究を実施する費用の一部

を助成します。

【支援回数】原則として3回以上

【補助率】2/3(組合負担1/3)

【補助対象経費】謝金、旅費等



PR<del>M-7</del>

【活用事例】滋賀県建具協同組合:組合員商品の販売促進を目的としたPR冊子作成のための専門家(デザイナー)派遣。

#### 取引力強化推進事業

【事業内容】小規模事業者で構成された会員組合が共同事業の活性化や受注促進等を強化するためにホームページの開設や商品パッケージの改良等を行う際の費用の一部を助成します。

【実 施 例】共同事業活性化:組合事業や組合員の企業・事業紹介等を行う組合HPやチラシの作成

受 注 促 進:共同受注に向けた組合ブランド商品のHPやチラシの作成

ブランド構築:共同宣伝・共同受注に向けたブランドコンセプト、ロゴ等の作成

【対象組合】構成員の2分の1以上が小規模事業者(常時使用する従業員の数が20人以下(商業又はサービス業を主たる事業とする事業者については5人以下))である場合

【補助額】50万円(下限10万円)

【補 助 率】2/3(組合負担1/3)

【活用事例】

・滋賀県酒造業協同組合によるHPリニューアル。



HPのトップ

・企業組合ビュースパイアによるPRチラシ作成。



PRチラシ

それぞれ予算の範囲内で執行しますので、ご検討される組合様は、まず担当職員へご相談ください。



#### しが中小企業女性中央会 新春セミナー 開催

しが中小企業女性中央会では、令和7年1月20日/月大津市・琵琶湖ホテルにおいて、新春セミナーを開催しました。本セミナーでは株式会社パレット取締役会長 前田 省三 氏・同社 代表取締役社長吉田 香奈子 氏をお迎えし、「地域密着一番店 ケーキ屋の事業承継」、「パレット事業承継のカタチ 100年スマイル」と題しそれぞれの視点から事業承継について、ご講演いただきました。

同社は前田 氏から従業員の吉田 氏へ事業承継をされました。承継する側の視点としては、承継方法や承継する前後の考え方などについて話されました。一方で承継される側の視点として、多くの葛藤があった中でも承継するに至った経緯や会社の今後について話されました。事業承継に当たって「想い」の部分と売上管理を含む経営などの「事実」の部分をそれぞれ観点から詳細に学ぶことができた有意義なセミナーとなりました。

セミナー後は「新春のつどい」交流パーティーを 開催し、終始和やかに交流されていました。



セミナーの様子



交流パーティーの様子

#### 外国人技能実習制度適正化講習会(第2回) 開催

1月23日(木)草津市クサツエストピアホテルにおいて、行政書士 大嶋法務事務所 代表 大嶋 信介 氏を講師にお迎えし、「適正な実習管理と育成就労制度への円滑な導入に向けて」を開催しました。

本セミナーでは、監理団体・実習実施機関が技能実習制度を実施する際に改めて確認するべき事項として、同一賃金同一労働の適用を違反した場合は損害賠償を請求される可能性があることや、最低賃金の額を必ず確認すること、実習期間中は必ず「技能実習日誌」を記載することなどを説明されました。また、技能実習生が起こしている問題として、ギャンブルによる実習生間のトラブルや、拳銃やクロスボウを所持する銃刀法違反があることなど実例を踏まえて解説されました。

令和6年度末の技能実習生の数は42万人以上となっており、新たに「育成就労制度」が開始される予定ではあるものの、技能実習法を遵守することが新制度の円滑な移行になると話され講習会は終了しました。



講師 大嶋 信介 氏



会場の様子



#### 龍谷大学 産学連携事業

中央会では、龍谷大学との産学連携事業の一環として、龍谷大学新春技術講演会(1月8日/水大津市びわ湖大津プリンスホテル)に「ものづくり中小企業・小規模事業者と大学(教職員・学生)との接点づくり」の場として協力参画しました。

本講演会は「産・官・学」がコミュニケーションを 通じて活性化する機会を提供するため、同大学が毎年 1月に開催されています。

今回の講演会では「挑戦し続ける、技術・科学で持続可能な世界へ」のテーマに関連した3つ講演がハイブリット形式で開催。また、講演の合間には同大学の理工系、農学系分野を中心とした研究内容を教員や学生が紹介するポスターセッションに加え、教員などへの技術相談会も開催。ポスターセッションでは、「工場における無人搬送ロボットの進路予測用確率分布モデル」等の様々な研究内容について解説され、教職員、学生と直接交流できる機会として、産学連携コンソーシアム会員企業の方々が積極的に参加されました。



講演会の様子



ポスターセッションの様子

#### 特定地域づくり事業協同組合制度の紹介

中央会では、湖国滋賀の経済活性化をめざし、県内経済の「今」と「未来」に迫る地域経済情報番組『滋賀経済NOW』に本会職員が出演し、特定地域づくり事業協同組合制度の魅力について紹介しました。

番組内では、過疎地域の中小企業・小規模事業者の人材確保対策として同制度を紹介し、その概要や仕組みについて解説しました。組合から派遣された職員は安定した収入を得ながらいるいるな仕事を体験でき、上手くマッチングすれば組合員の会社に就職することも可能であることや、国では移住・定住を後押しする政策の位置づけであるものの、他の県では、近隣地域の方が派遣職員になっている例も見受けられ、人口流出の歯止めにも活用されていることなどを案内しました。

当会では、びわ湖放送でTVCMを放送するなど積極的に当該制度の広報活動に努めています。WEBページの制度紹介コーナーと合わせてご覧いただき、組合設立に向けてご検討ください。





番組内での解説の様子

収録動画

制度紹介コーナ-





#### 中小企業省力化投資補助金について

中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しする ために、人手不足に悩む中小企業等に対して、省力 化投資を支援します。中小企業等の付加価値額や生 産性向上を図り、賃上げにつなげることを目的として います。

事業メニューに右のとおり【一般型】が追加されましたのでお知らせします。

#### 【一般型】

業務プロセスの自動化・高度化やロボット生産プロセスの改善、デジタルトランスフォーメーション(DX)等、中小企業等の個別の現場の設備や事業内容等に合わせた設備導入・システム構築等オーダーメイド型の省力化投資を促進する。

枠·類型	補助上限額	※カッコ内は大幅賃上げを行う場合	補 助 率
カタログ 注文型	5人以下 6~20人 21人以上	200万円(300万円) 500万円(750万円) 1,000万円(1,500万円)	1/2
一般型	5 人以下 6~20人 21~50人 51~100人 101人以上	750万円(1,000万円) 1,500万円(2,000万円) 3,000万円(4,000万円) 5,000万円(6,500万円) 8,000万円(1 億円)	1/2、小規模・再生 2/3 ※補助金額1,500万円までは1/2もしくは2/3、1,500 万円を超える部分は1/3 ※最低賃金引上げ特例:補助率を2/3に引き上げ(小規 模・再生事業者は除く。)



#### 令和6年度補正予算 「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の概要

中小企業・小規模事業者等の生産性向上や持続的な賃上げに向けた 新製品・新サービスの開発に必要な設備投資等を支援するための補助金 が予算化されました。

**[予算額]**令和6年度補正予算「中小企業生産性革命推進事業」3,400 億円の内数

**[製品・サービス高付加価値化枠]** 製品・サービス開発の取組を支援 補助上限最4,000万円

[グローバル枠] 海外需要開拓等の取組を支援 補助率 1/2~2/3





お問い合わせ先:中央会・省力化投資補助金・ものづくり補助金(地域事務局)

連絡先: 省力化投資補助金事務局

TEL:077-548-8566 FAX:077-548-8766 メール:shoryokuka@chuokai-shiga.or.jp

ものづくり補助金事務局

TEL:077-510-0890 FAX:077-510-0891 メール:mono@chuokai-shiga.or.jp

住所: 〒520-0806 大津市打出浜3番7号 滋賀県産業振興協同組合ビル3階

滋賀県等のお知らせ

#### 滋賀経済団体連合会主催 人権啓発講演会の開催

【日 時】令和7年2月27日(木) 14:00~16:00(13:30から受付)

【方 法】会場 びわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール 淡海 大津市におの浜4-7-7 同時にオンライン (YouTube) によるライブ配信あり

【テーマ】誰もが自分らしく働ける社会の実現に向けて

【講師】大本山石山寺座主 鷲尾龍華師 滋賀県障害福祉課 専任手話通訳士田渕 千恵子 氏

【主 催】滋賀経済団体連合会

※お申込み FAX:077-502-0111 MAIL:sakuragi@chuokai-shiga.or.jp



# 滋賀県醤油工業協同組合 青年部

第11回

滋賀県醤油工業協同組合青年部は昭和56年1月に設立し、研修や研究開発などの実践活動により、 滋賀県の醤油業界の振興と発展に寄与することを目 的に活動しております。

青年部には11名が所属し、令和2年度に40周年を迎えたものの、コロナ禍もあり令和4年度に記念式典を開催いたしました。次の50周年へ向けて、設立当時からのスローガン「ともに歩みともに拓こう」のもと、毎年の総会で事業計画を立て研修事業や研究開発事業を行っています。

今年度は新たに青年部独自の新商品の開発研究を進めています。滋賀県の特色を生かした私たちにしかできない商品として、地醤油を琵琶湖に沈め一定期間寝かせて熟成させる、「琵琶湖熟成醤油」の研究開発を開始しました。滋賀県・関係諸団体など、様々な方のご協力により調査・研究を行い来年度の販売開始を目指しております。

今後も滋賀県の醤油業界の振興と発展に寄与できるように、会員同士で協力し合って務めて参ります。



研修会の様子



40周年記念式典の様子

# 景況

#### 県内33名の中小企業団体情報連絡員報告。

# レポート

# 令和6年 12月分

	前年同月比	県内					
3	のD I 値	全体		製造業		非製造業	
	業界の景況		<b>—</b> 29.0		-28.6		-29.4
	売上高		0.0		-7.1		5.9
	収益状況		<b>-25.8</b>		-35.7		<b>—</b> 17.6

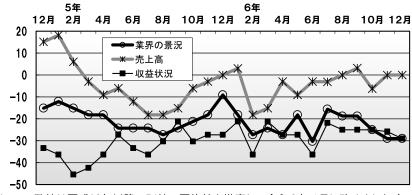
※DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標です。

(-100≦DI値≦100)

DIの計算方法…増加・好転と答えた企業の割合ー減少・悪化と答えた企業の割合 【例:調査数「20」のうち好転が「4」、不変が「6」、悪化が「10」とした場合…(4-10)/20\*100=-30】

#### 前年同月と比較した滋賀県内のDI値の推移





(お天気アイコンの数値は平成13年以降のDI値の平均値を勘案して令和6年4月に改めました。)

県内の 景況推移 主要3指数は収益状況のみ前月から微減。製造業・非製造業ともに年末の繁忙期を迎える業種が目立った。印刷業ではデジタル化の影響で過去のような忙しい状況ではなくなっている。依然として原材料費高騰と人手不足の影響は続き、電気工事業では賃金アップを行う事業者が増えてきている。

#### 県内業界の声をピックアップ

***************************************						
製造業	製造業					
酒 類	12月に入り、寒気到来に伴い日本酒が動くようになった。 鍋需要に合わせて酒の購入が増加しているが、物価高の煽りで控えめな動き。 後半は宴会需要で業務用の動きが良くなった。					
印 刷	12月に入り、年末年始の納期のもので慌ただしさはあったものの、残業をしないと追いつかないようなひと昔前のような状況はここ数年なく、それなりに忙しいという程度であった。また、ここ数年は個人のお客様の年賀状は自作や、ネットに依頼することで減ってきていたが、会社単位のお客様も、昨今の環境問題やデジタル化への移行を理由に年賀状終いをされる企業が増え、古い時代の慣習も変わってくることを実感じている。					
アスファ ルト合材	12月は大型案件があり、出荷量が増加。					
土石製品	12月の湖北地域の生コンクリート出荷量は、昨年同月比約126%となり、7か月連続して昨年を上回った。要因としては、引き続き年度初めから予定されていた官公需及び民間の大型工事の打設が続いたことによるものである。しかし、各工事とも生コンクリート打設が終局を迎えており、今後の出荷数量は不透明である。					

師走になりテレビ・冷蔵庫・洗濯機等の販売も好調でお店からの提案商品も付加価値の高い物で、販売が伸びております。 省エネ商品の買替えも重要ですが、蛍光灯の生産終了の情報によりLED化への取組も本格的に取り組む必要があると考えております。
12月の繁忙期に入りました。昨年以上に買い回り客は増えたようです。リーフ茶の贈答品は年々減少して家庭用のティーバッグやパウダー茶の需要が少し増えたように感じます。低価格帯か高価格帯に分かれ中価格帯は減り、各店の主力顧客の高齢化で施設の入居や服薬指導でお茶の購入控えが散見されるようです。
歳末と言うことで、商店街の抽選や各店のセールなどもあり消費が増えた。 商店街の抽選は景品も良く毎年好評となっている。
販売価格については原材料費高騰に伴う上昇トレンドは一段落しているが歴史的円安を背景とした価格上昇圧力はメーカーから卸問屋を通じて感じられる。クリスマス商戦に伴うディスプレイが年々簡素化されLED装飾などについては食傷気味との声も聞かれる。一因としてデジタルサイネージの普及が考えられる。迎春関係の装飾はほとんどなくなったこともあり12月はあまり忙しい月ではなくなったとの声多数。
業界としては、電気工事業界はもとより建設業全体の担い手不足と高齢化は深刻化しているようである。 また、資材価格についても依然として高水準にあり、コスト管理が引き続き重要な課題となっていて困難を 伴うものの、組合員の中でも今後、今期より賃金アップをする事業所が増えてきているように聞いている。

全国の景況レポートは全国中小企業団体中央会のwebページをご覧ください。 https://www.chuokai.or.jp/index.php/category/news-keizai/



# 全国特定地域づくり探訪

●「地域全体で複数の仕事を組み合わせる」ことで定年まで安心して働ける雇用の創出

# 生坂村特定地域づくり事業協同組合

長野県 生坂村

#### 活用のきっかけ・期待すること

- ▶村の基幹産業である農業(ブドウ栽培)の農繁期の人手不足や村内への移住希望者の働く場所の確保のため、組合を設立。
- ▶「人手不足」は入り口に過ぎず、「働き方の新しいデザイン」「地域の価値創出」が組合のミッション。「職員(派遣職員)ファースト」の組合運営。職員は出資しないが、組合運営に関与。派遣先は職員の希望を最優先。

#### 取組内容

#### ▶働き方の新しいデザインと地域の価値創出

地域全体で複数の事業者の仕事を組み合わせ定年まで安心して働ける通年の雇用を創り出し、安定的な雇用環境を創出することでUIJターンを促進し、地域の担い手を確保するとともに地域社会の維持と地域経済の活性化を図ることを目的として、令和3年2月(認定8月)に設立した。

組合では、地域の多様な業務(ブドウ栽培、農園管理及び販売作業、介護施設事業補助作業、建設事業関係事務)を行うマルチワーカーとして、組合職員を求人募集会社・生坂村HP掲載、ハローワーク等を通じて募集。また、空き家バンクとの連携。生坂村空き家バンク(村内の空き家情報掲載、物件の特徴:大きく広い古民家、田畑・山林付き物件等)と連携し、補助金(空き家改修・整備費用の半額補助等)情報も提供している。

#### 組合の特色

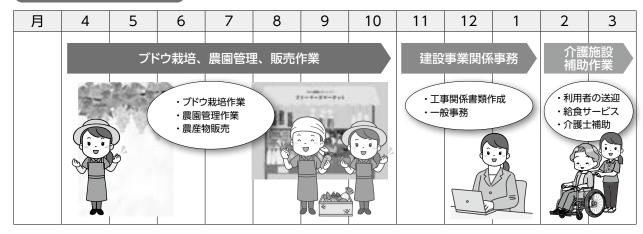
# ▶職員の将来につながるマルチワーカーの仕組みづくり

定年(65歳)までの雇用や派遣先への就職のため、派遣職員と定期的な対話とキャリアアップ研修等を実施しているが、組合による共同研修事業の強化が課題となっている。

様々な業種へ職員を派遣するため、ケアが必須である。職員は、派遣先で働くため、バラバラ。職員同士をはじめ、組合員と職員との交流なども行いながら現状の課題を共有し、組合運営に反映させている。また、職員は、「複業」ならではの知識を習得している。

#### マルチワークのイメージ

#### ☆生坂村マルチワーカー 1年間のお仕事イメージ☆



●滋賀県中小企業団体中央会の会員である組合等に所属する ・専従家族で、70歳未満の方に限ります。



会費は年額8.4

日あたり

〈おひとり〉

加入して不時の傷害に備えましょう

大工・左官・鈑金・瓦工・塗装・鳶・電気工事(高圧線工)・木材伐採・石材採掘・火薬製造および取扱の業種については年額12.000円

#### 補償の特色は……

会費が割安です。

私傷についても補償します。

共済会は他の補償と 重複しても支払います。 初日分から補償されます。 共済会は利益を目的としていないので、ほかの機関が取扱 う保険料と比較しても割安になっています。

労災保険では「業務上」の災害に限られ、いわゆる私傷には 適用されませんが、本会は業務外の私傷も含みますから、い そがしい経営者の皆さんの実態に適合して有利です。

労災保険では同一事由によって他の第3者から補償を受け た時は、その金額を差し引かれますが、本会は他の受給の如 何にかかわらず独自にお支払いいたします。

通院、入院とも初日から補償の対象となります。

### 補償の内容は……

ケガで死亡したとき……

200万円

ケガで後遺症が残ったとき…… 〈1級~14級〉

268万円~10万円

ケガで入院したとき…… 1日/5,000円

〈但し101日目以降は1日/2,000円〉

ケガで医師の往診を受けたとき……

1回/3,000円

ケガで通院したとき…… **1日/2,000円** 

#### この制度の目的は

中小企業経営者のためにつくられたもので、会員の 相互扶助の精神に基づき、お互いに不慮の傷害を共済 し、経営の安定と、経済活動の促進をはかろうとするも のです。

#### 滋賀県中小企業傷害共済会

〒520-0806 大津市打出浜2番1号

コラボしが21 5F(滋賀県中小企業団体中央会内) TEL.077-511-1430 FAX.077-502-0111

▼ 退職金の準備を中小機構がお手伝いします 🖊



安心 安全 国がつくった

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら 無理のない月額で積立をしたい

0 経営者のための

退職金制度

制度の特長

掛金は 全額所得控除

受取時も 税制メリット

他にもこんな特徴があります。

・契約者貸し付けの 利用が可能 月々の掛金は1,000円から

共済金の受給権は 差押禁止

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

#### 令和5年9月からオンライン手続きスタ-

中小機構

ご要望の多い一部の手続きについてオンライン手続きが 出来ます。新規加入、掛金払込証明書の電子交付、掛金 月額の増額減額、氏名・住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳しい内容は







# 組合稅務相談室





圧縮記帳

税理士 山本 善通 氏

当組合は共同購買事業を中心に事業活動を展開していますが、前期までに事業再構 築補助金の採択決定を受け、機械の設置を完了しました。

当期において補助金の交付を受けましたが、圧縮記帳の可否について教えてください。

# Answer

#### 【概要】

(1) 圧縮記帳とは、取得した資産について帳簿価額を圧縮し、その価額を損金算入することで「課税の繰り延べ」を行い、補助金の効果を薄れないようにする制度であります。

#### (2) 事業再構築補助金について

当該補助金については、令和3年8月11日に(独立)中小企業基盤整備機構より以下の通知が公表されました。

「今般、本補助金については、所得税法第42条又は法人税法第42条に規定する国庫補助金等に該当し、本補助金のうち固定資産の取得に充てるための補助金については、圧縮記帳等の適用が認められる旨の回答を受領致しましたので、ご案内申し上げます。」

したがって、国庫補助金等に該当するとともに令和4年度の税制改正において「国庫補助金等の交付を受けた事業年度前に取得又は改良をしたその交付の目的に適合した固定資産について、法令上、国庫補助金等で取得した固定資産等の圧縮額の損金算入制度の適用があることが明確化されました。」

なお、このために法人税基本通達10-2-2は廃止されました。

#### (3) 資産の取得が先行している場合について

当組合の場合、下図のように資産の取得が先行している状況ですが、上記(2)の通り圧縮記帳の適用が認められることになります。



なお、当期末において補助金の交付を受けた事による圧縮記帳の限度額の計算については、下記の調整計算が必要となります。

#### 【留意点】

- (1) 事業再構築補助金のうち、技術導入費、専門家経費等の固定資産の取得以外に充てられた部分の金額については、所得税法第42条又は法人税法第42条の規定の対象外のため、圧縮記帳等の適用は認められませんので留意してください。
- (2) 圧縮記帳の適用については、法人税申告書の提出において明細書別表(十三(一)) の添付が要件となっていますので留意してください。



大津支店 〒520-0047 大津市浜大津1-2-22 **TEL:077(522)6791 彦根支店** 〒522-0073 彦根市旭町9-3 **TEL:0749(24)3831** 

## ポリテクセンター滋賀主催 生産性向上支援訓練

◇◆◇ 年間 600社・1,000名様を超える方々にご利用いただいています ◇◆◇



経験談を交えて 説明されたのが よかった。

視点を変えて物事の 判断を行うことができ、 視野が広がった。 自分に足りないものや将来の目標とするイメージが見えてくるなど、参加者にとっては良い経験となっている。学んだことを自部門のメンバーに展開してもらっている。(N社・米原市)

\*

開催日	コースNo	コース名	内 容	会場/実施機関		
4/16	001	初めての表計算ソフト活用 (Excel入門)	表計算ソフト概要と基本操作/文書作成ソフトと表計算ソフトの用途の違い/ワークシート活用	ユウコム草津校/株式会社ユ ウコム		
4/22 · 23	002	業務に役立つ表計算ソフト の関数活用(Excel中級A)	データの処理/関数の実務活用	国際経営情報専門学校/学校 法人大津文化学園		
5/21	003	コーチングによる後輩指導	職場の課題/求められる役割/ ティーチングを活用した指導法/ コーチングを活用した指導法	長浜商工会議所/公益財団法 人産業雇用安定センター 滋賀事務所		
5/22	004	効率よく分析するための データ集計(Excel中級C)	データ集約/データ集計/データ集 計に役立つ機能	国際経営情報専門学校/学校 法人大津文化学園		
5/27	005	生産計画と工程管理	工程管理の考え方/生産計画の立案 と作成手順	守山商工会議所/パナソニックエレクトリックワークス 創研株式会社		
6/6	007	IT新技術の活用	新技術の概要/新技術の導入事例	ポリテクセンター滋賀/一般 社団法人中部産業連盟		
6/11 · 12	008	表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化(Excel上級)	マクロの基本知識/基本文法/制御文法	ユウコム草津校/株式会社ユ ウコム		
6/17	009	在庫管理システムの導入	在庫管理について/在庫管理システ ム	ポリテクセンター滋賀/パナソ ニックエレクトリックワークス 創研株式会社		

#### ■ 対象者

事業主の指示により受講する従業員の方 (個人での受講はできません。)

#### ■ 定員

各コース 15人 (先着順。各コース1企業3名様まで。)

#### ■ 訓練時間

9:30~16:30(昼休憩12:30~13:30)

#### ■ 受講料

No.001、No.004 **2,200**円/人(税込み) 上記以外 **3,300**円/人(税込み)

#### ■ 申込方法等

- ① 「受講申込書」のご提出(FAX・電子メール) 「受講申込書」は、当センターホームページ からダウンロードしてご利用ください。
- ② 請求書到着
- ③ 受講料のお振り込み (開講日の14日前まで)

#### ■ 申込締切 開講日の14日前

2/12(水) 申込受付開始

年間スケジュールや各コースの詳しい 内容をホームページに掲載しています。 パンフレットをご希望の事業所様は、 電子メールで送付先をご連絡ください。



ERSK. IFFD

独立行政法人高齡・障害・求職者雇用支援機構 滋賀支部

FAX: 077-537-1215 E-mail: shiga-seisan@jeed.go.jp

ポリテクセンター滋賀 生産性向上人材育成支援センター

〒520-0856 滋賀県大津市光が丘町3-13 JR石山駅から徒歩10分・京阪唐橋前駅から徒歩5分(担当) 生産性センター業務課 TEL: 077-537-1176 https://www3.jeed.go.jp/shiga/poly/

# 滋賀県信用組合特集

#### 龍谷大学での授業に登壇&相互協力に 関する協定を締結

#### 滋賀県信用組合

滋賀県信用組合(理事長 青木和夫 氏)では、令和6年 度事業計画として大学における信用組合の認知度向上を目指 した取組を進められています。

10月30日(水)には、京都市・龍谷大学深草キャンパスにおいて、政策学部の中森孝文教授の協力を得て、青木理事長自らが登壇され、「地域社会における信用組合の役割」をテーマに授業を行われました。当日は組合の上部団体の全国信用組合連合会や報道機関からも見学があり、信用組合の役割紹介の他、組合が注力しているビジネスマッチング事業の演習を実施。講義は2回生を中心としたキャリアデザインについて考えることを目的とするものであり、滋賀県の特徴を紹介しながら、演習を通じて顧客の抱えている経営課題を把握し、取引先の経営改善により地域の活性化に資する取組を学生に説明されました。

さらに、この授業の総括として令和7年1月15日(水)、同会場にて企業研究成果発表会が行われました。この発表会は前回の授業で滋賀県信用組合の事業内容を学んだ学生が組合の取引先4社に訪問し、企業の強みや弱みを把握した上で新規事業の提案を行うものです。講義の最終回に位置付けられた発表会では、訪問先企業の経営幹部も参加されました。

会場では、学生から訪問企業についてプレゼンが行われ、参加者からの多角的な質問に学生が答えた後、各社がそれぞれの提案内容について講評を述べられました。企業側も「SNSの積極的な活用をさらに進めるべきである」と発言される場面もあり、双方がコミュニケーションを取りながら学びを深められる機会となりました。

組合ではこれまで龍谷大学と連携されてきた事業を背景として、この度「龍谷大学と滋賀県信用組合との地域人材育成に係る相互協力に関する協定締結式」を同日実施されました。本協定を基に、今後も学生のキャリア形成、企業・業界の理解促進を図り、人材育成に資する取組を継続される予定です。







ビジネスマッチング事業の演習風景(10月30日実施)



学生によるプレゼンの様子(1月15日実施)



企業による講評(1月15日実施)



相互協定締結式(1月15日実施)

イベントや記念事業、研修会開催、社会貢献活動など、組合様の特徴ある活動について情報をお寄せください。

# 業典 et cetera

#### 甲胄・城郭等に関連する新商品開発のた め視察調査を実施

#### 彦根仏壇事業協同組合

彦根仏壇事業協同組合 (理事長 井上 昌一 氏) では、甲冑・ 城郭等に関連する新商品の開発に向け、視察調査を実施さ れました。組合では仏壇の技術を活用した新商品として、本 物に近い甲冑(井伊直孝モデル金額:200万円以上)の製造 販売を行っています。これまで地元を中心に10領以上の販売 実績があり、新たに甲冑や城郭等に興味を持っているターゲッ ト層やインバウンド向けに一般顧客が購入できる商品の開発 を進めています。

視察先は12月24日火から2日間に渡って横浜市で開催され た「お城EXPO2024」で、歴史に関する各種イベントが実施 ました。2日間で2万人を超える来場者数に新たな市場への 可能性を見出すことができ、「武将ストラップ」「小判御朱印帳」 「名言額」「高級工芸弁当箱」等といった試作品が現在検討 されています。

今回の視察に加えアンケート調査なども実施し、さらなる 販路拡大に向けて組合員の技術を駆使した商品が開発されま すので、ご期待ください。

#### 優良防犯電話で詐欺撃退キャンペーン 実施

#### 滋賀県電器商業組合

滋賀県電器商業組合(理事長 坂口 昌弘 氏)では、高齢 者の電話による特殊詐欺被害の防止を目的として、滋賀県 防犯協会と連携して12月24日火から迷惑電話防止機能付きの 「優良防犯電話」の購入費を3千円から5千円補助する「優 良防犯電話で詐欺撃退キャンペーン」を行っています。県内 の令和5年の特殊詐欺被害が過去最多(266件、6億2,400 万円の被害)となっており、中でも固定電話が入口になる被 害は全体の3割を超えています。こうした被害を防止するため、 警告機能や録音機能が付いている優良防犯電話は効果的で す。今回対象となる電話は全国防犯協会連合会が推奨してい るもので、希望者は県内の組合加入協力店を通じて購入申込 でき、購入から設置にあたっては、協力店によるサポート体 制が整っています。

本キャンペーンは2月20日休までにお申込みいただく必要が あり、補助上限に達した時点で終了予定です。



お城EXPO2024



販売中の甲冑(井伊直孝モデル:組合HPより)



組合HP

伝匠彦根甲冑 紹介ページ



販売の様子



キャンペーンチラシ



イベントや記念事業、研修会開催、社会貢献活動など、組合様の特徴ある活動について情報をお寄せください。 発行 滋賀県中小企業団体中央会 〒520-0806 大津市打出浜2番1号コラボしが21(5階) TEL.077-511-1430 FAX.077-502-0111 URL https://chuokai-shiga.or.jp/